

浦安市図書館友の会

NEWSLETTER 第73号

平成24年5月16日

浦安市図書館友の会

会長 奥 祥子

調布図書館見学&深大寺・神代植物公園散策

2月1日(水)に市のバスを利用し、友の会会員13名と一般の方14名の参加を得て、調布市立図書館見学と深大寺・神代植物公園の散策にでかけました。調布市立中央図書館は調布駅前文化会館「たづくり」内の4~6階にあります。4階は一般開架室・児童開架室、5階は一般開架室・参考図書室、6階が視聴覚室になっています。資料室には、日活や大映などの往年の映画資料が充実しており、古い映画のポスターなど貴重な資料が保管されています。一年に一度、市民から図書館ボランティアを募り、本の宅配や書架の整理の補助活動がされています。複合施設ビル内の図書館ですが、館員の方々の熱意が感じられ、温もりのある心地の良い図書館という印象を持ちました。

図書館見学の後、深大寺と植物公園に向かいました。冬季のため、植物園の中の咲いている花々は少なく残念でしたが、広々とした園内の散策はとても気持ちのよいものでした。市のバスを利用することにより、会員以外の方が多数参加して下さいました。友の会を知って頂ける良い機会になったと思います。

E.K.



第19回浦安市図書館友の会総会のご案内

日時：5月26日(土) 13:00~15:30

◆総会…13:30~14:15

◆記念講演会…14:30~15:30

「図書館と私」講師：浦安市立図書館司書 長田薫氏

1970年代から現代に至る日本の公共図書館の成長・発展の過程を確認し、(出版のデジタル化と図書館の関係など)今日の課題考えるお話をしていただきます。

場所：中央図書館視聴覚室 (13時~準備のお手伝いをお願いします)



友の会デー

12月17日(土)

書庫棟展示 ～ 日本SF小説の黎明

この日は千葉大学の学生、秋山美緒さんがゲスト参加しました。卒論のテーマ「市民が参加する図書館づくり」の参考にしたいということでした。前半はブックスタートのお手伝い。包装が袋になったので簡単で作業もはかどります。絵本を見るお母さんと赤ちゃんの笑顔が目につかぶようで楽しんでやりました。

後半は書庫棟展示の現場に移動。「書庫棟展示—日本SF小説の黎明」について司書の大石さんが静かに、熱い心で話してくださいました。日本SF小説作家小松左京は、阪神淡路大震災後『小松左京の大震災95』で防災情報の共有化を重視し、ボランティア活動にもかかわってきたようですが、今年の3月11日の東日本大震災においても日本の復興を信じていたそうです。彼の小説のテーマのひとつが「社会基盤が崩壊したとき人間はどうするべきか、」であり、折しも彼が23年7月に亡くなったことも、今回の展示のきっかけでもあるということです。年末にあたって1年を振り返るこの時期にタイムリーな展示資料だとも思います。

展示で紹介されているSF小説作家、「星新一」、「小松左京」、「筒井康隆」、「眉村卓」の作品にも興味、関心がありましたが、大石さんの力のこもった説明で「よし読むぞ!」と決めました。日本SFの歴史と並列に科学関連史が書かれた年表も興味深くSF小説に現実味を与えてくれるようで面白かった。



新年お楽しみ会 1月20日(金)

友の会会員11名と図書館員17名ならびに子ども7名の参加がありました。参加者は抽選で4テーブルに分かれ、軽食を頂きながら、普段ゆっくりとお話しすることができない館員の方々との交流を深めました。テーブル単位で行った群読はほんとに楽しかった!大きな声を出すって気持ちの良いものですね。

千葉県図書館関係市民団体連絡会議

1月29日(日)

会議の前半は、浦安市立図書館の長田薫さんによる「図書館評価について」の講演がありました。図書館評価という難解な演題を大変分かりやすく説明してくださいました。後半は参加された7団体の情報交換と日本図書館協会の常世田良氏の現在の国内の図書館情勢についてお話がありました。

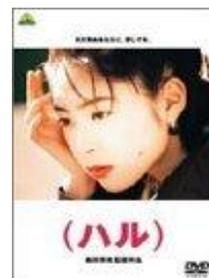
友の会デー

2月25日(土)

映画鑑賞会 「ハル」

パソコンのメールで知り合った男女の温かな心の触れ合いを描いた映画です。

故森田芳光監督の作品ですのでまだ見ていない方にお勧めです。



大人のための子どもの本の読書会

3月21日(水)

「ニルスのふしぎな旅」福音館書店

この物語はスウェーデン政府が子どもたちに自国の地理を楽しく学べるようにとスウェーデンの女流作家セルマー・ラーゲルレーヴに依頼して書かせたお話です。

ノーベル賞作家でもある作者の文章と物語の展開は、読者をニルスの世界にグイグイと引き込んでいきます。

友の会デー 3月24日(土)

一年を振り返って& 書庫棟展示「家庭料理」

書庫棟展示の内容について司書の曾木さんにお話を伺いました。家庭で作る料理本が人気でベストセラーにもなっていて今注目されている分野を広く分かりやすく展示されていました。



図書館おたのしみ会のお手伝い

3月28日(水)

図書館主催の映画を見た後は司書による、絵本の主人公のお人形が登場するブックトークと大型絵本のよみかせがあり、楽しい催し物でした。友の会のメンバーは場内整備お手伝いでしたが、トラブルもなく、童心に返って楽しませていただきました。



友の会デー 館長を囲む会

4月28日(土)

浦安市立図書館長森田正己氏に昨年起きた大震災の被害と復旧について、館長として大変な苦労をされたお話を伺いました。

そして今年度の浦安市立図書館の活動などについてお話を伺いました。来年は図書館の30周年で今後の図書館の運営について館長の強い意気込みを感じました。



書庫棟展示「観光で復興」

司書の小林さんが書庫棟展示内容について説明して下さいました。千葉県や浦安のガイドブックも自由にいただけて、情報の発信が盛りだくさんでした。

展示は6月末までありますので、楽しい展示を見てください。



年会費 1口1,000円以上

友の会デーに参加された時又は
銀行振り込みでお願いします

三井住友銀行 浦安支店

普通口座 6396254

これからの友の会

5月26日(土)

視聴覚室

◆第19回定期総会

13:30~14:20

◆講演会「図書館と私」

14:30~15:30

講師：浦安市立図書館司書 長田薫氏

1970年代から現代に至る日本の公共図書館の成長・発展の過程を確認し、(出版のデジタル化と図書館の関係など)今日の課題考えるお話をしていただきます。

6月13日(水)

第一集会室

◆10:00~11:00 図書館のお手伝い、ブックスタート本の包装など

◆11:00~12:00 定例役員会

6月22日(金)

◆明海大学の図書館見学(浦安キャンパスメディアセンター)

時間、場所・・・9:50集合 1階メディアセンター入り口 12:00解散

7月11日(水)

第一集会室

◆10:00~11:00 図書館のお手伝い ブックスタート本の包装など

◆11:00~12:00 定例役員会



ホームページ <http://members3.jcom.home.ne.jp/stosho/>

連絡先：浦安市図書館友の会 047-351-1775 奥祥子 (編集担当：小出江理子)